

各市が採用している給食方式の経緯

2011. 5. 1

資料15

市名	給食実施校						自校方式	センター方式	親子方式	未実施校		実施した経緯など
	給食実施校計		完全給食		ミルク給食					学校数	生徒数	
	学校数	生徒数	学校数	生徒数	学校数	生徒数						
奈良市	6	374	6	374			一部	一部	一部	16	8304	未実施校で、一部弁当選択制採用。
大和高田市										3	2070	給食実施なし。
大和郡山市										5	2270	未実施校で、弁当選択制採用。
天理市	4	1534	4	1534			○					自校方式で実施しているが、理由は不明。
橿原市	6	3437	6	3437			一部	一部				自校方式(一部センター方式)で実施しているが、理由は不明。
桜井市	4	1660	4	1660				○				自校方式で実施していたが、効率化を図るためセンター方式に。
五條市	6	951	6	951				○				給食センターを建設の際、保護者からの要望で中学校給食も実施。
御所市	4	680	4	680				○				センター方式で実施しているが、理由は不明。
生駒市	8	2964	8	2964				○				一部自校方式で実施していたが、全校完全給食化のためセンター方式に。
香芝市	4	2294			4	2294		△				昔から市内全中学校でミルク給食実施。理由は不明。弁当選択制も採用。
葛城市	2	967	2	967				○				センター方式で実施しているが、理由は不明。
宇陀市	4	828	4	828				○				住宅開発等で学校規模に格差が生じ、それまで学校ごとに購入していた食材の効率化・統一化を図るため、また経費削減もありセンター方式にした。
大津市	2	693	2	693					一部	16	8549	一部親子方式で実施しているが、理由は不明。
高槻市										18	9124	未実施校で、弁当選択制採用。
東大阪市										26	13221	給食実施なし。
姫路市										29	15380	未実施校で、弁当選択制採用。
尼崎市										19	10316	給食実施なし。
西宮市	20	11088	20	11088			○					自校方式で実施しているが、理由は不明。
和歌山市										18	8853	給食実施なし。